



最近気温も高くなり始め、体調を崩しやすい時期ですが、さくら組の子どもたちは毎日元気に登園しています!! 5月は懇談会の参加ありがとうございました。残念ながら都合がつかず欠席された方もおられました。毎日の子ども様子を知らせていただけましたことと思います。園の様子と家での様子の違いに驚かれた方もおられるのではないのでしょうか。また、家でモイヤイヤをたっぷり出しているようで、どう関わればいいのか...と困ったり、悩む事もたくさんあると思います。すぐに解決することではないので一緒に考えていきましょう!!

何かあればいつでもおっしゃってくださいね。第2回の懇談会は2月27日とまだまだ先ですが予定しておいてください。

②やってみよう!の気持ち大切に...②

さくら組では、散歩に行く時の靴の出し入れや脱ぎはき、衣服の着脱等できるだけ自分でできるように声をかけています。全部手伝ってしまうのではなく衣服の足を入れるだけ...等少しだけ手伝ってみたり、少しでもやろうとした時に「すごい!」と声をかけたり、子どもの「やってみよう」「できたよ」という気持ちを大切に聞いているところですよ。中には「できない」「やっ」とかなかなか自分でやろうとしない子も。それぞれペース、その日の気分もあるのではないかと入ムーズにいかないと多々いけませんね。パニツをいやくのこいつまでも座っているだけ...、のように待っている姿も見られます。一方で、靴がはけた時に「見て!」



「(左右)これであってる?」と「見て見て」とアピール!!「自分ではけてすごいね!」と声をかけると嬉しそうに笑っています。ズボンやパニツをいやくと「はけたよー」と言わんばかりのドヤ顔だったり、やっぱり自分で出来た喜びは大きいようです。ついつい急いざいたりすると大人がやってしまうこともあると思いますが、子どもたちは自分で出来る力を持っています!! いざより自分で全部やるのは難しいと思うので、少しづつ「ここまで手伝うね」「ここからできるかな?」と余裕を持って接することを大切にしたいですね。お家でも靴の脱ぎはき、衣服の着脱等、すぐに手伝ってしまうのではなく、時には「一緒にやろう」と声をかけたから聞かせてあげてくださいね!!



絵本、大好き!

さくら組になつてから毎月の月刊絵本をいつでも手の取れる場所に置いています。自分のマークのある絵本は特別なようで「(僕の)あ、た、よ!」と自分の絵本を探すのに必死です。友だちのマークも覚えていて「これはAちゃんのと、Aちゃんとは違う遊ばしているのを見つけたことが嬉しくて届けに行くことも...!」でも、自分の絵本を探すのにそのままになってしまい散らかってしまふこともよくあります。その都度、こうやって探さないとよ!出したらしまおうね!と伝えています。まだまだです。



「ふん」と自分の絵本を持ってくるBちゃん。近くにいるCちゃんも一緒に見ていたのに、読み終わるとCちゃんが「ふんぞ!」と同じ絵本を...。「今、読んでやん!」と思ってしまうのですが『自分の』絵本を読んでほしい様子だったので同じものですがCちゃんのをもう一度読むことに!!読み終わっても「もう1回」とリクエストがあったり、別のDちゃんが自分のを持って来たり...でも、それくらい『自分の絵本(もの)』がお気に入りなのさくら組さんです!自由に手に取れる分、しわになってしまったり、汚れがつかってしまう



こともあるかもしれませんが、それくらい子どもたちが手に取って読んでいく証です。ご了承ください。(山本)